

平成30年7月豪雨災害の現状について (第13報)

1 人的・物的被害の状況 (12/17 10:00現在)

(1) 人的被害

区分	人数	備考
死亡	25名	天応12名, 吉浦3名, 安浦4名, 中央2名, 阿賀1名, 音戸2名, 蒲刈1名
負傷	22名	重傷5名, 軽傷17名

※ 負傷者数は、豪雨災害の直接起因による人数 (7/6~8)

(2) 家屋の被害状況 (12/16 18:00現在)

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	床下浸水	計
313	132	750	1,222	730	3,147

※ り災証明に係る現地調査完了件数による。

(3) 公共施設等の被害状況 (8/1現在)

区分	被害施設数・箇所数等	主な被害施設等
① 公共施設 (学校, 福祉, 環境衛生, 産業振興施設等)	63施設	天応市民センター, 天応中学校, 安浦中央保育所, 呉市斎場, グリーンピアせとうち
② インフラ	1,061か所	
公園	13か所	二級峡公園, 串山公園
土木施設 (道路・河川等)	371か所	市道内海市原線, 真光寺橋
農林施設 (農道・林道等)	341か所	農道豊浜大橋線, 林道郷原野呂山線
港湾・漁港施設	24か所	川原石第1物揚場, 仁方川尻新開護岸
上下水道施設	312か所	二級水源地, 柳迫第一ポンプ所
③ 普通財産	17施設	山林 (苗代町, 豊浜町, 川尻町)

2 特例地区の運用状況

(1) 継続発令中のもの

避難指示等	地域
避難準備・高齢者等避難開始	安浦町大字中畑のうち市原地区

(2) 発令基準の特例

地区・町名		土砂災害	洪水災害
安浦	安浦町大字中畑	○	○
	安浦町中央北1丁目, 安浦町中央1~5丁目, 安浦町内海北1~4丁目, 安浦町内海南1丁目	—	○

※吉浦新出町及び音戸町先奥3丁目の特例基準 (土砂災害) の運用については、12月14日(金)12時に解除しました。

3 仮設住宅等の状況（12/17 10:00現在）

住宅の種類		入居世帯数	備考
公営住宅等		45世帯	市営34, 県営10, 民間社宅（中国電力） 1
応急仮設住宅	借上げ型	156世帯	民間借上住宅
	建設型	61世帯	天応40, 安浦21
合 計		262世帯	

4 交通機関及び道路の状況

(1) 規制中の交通機関（12/17 10:00現在）

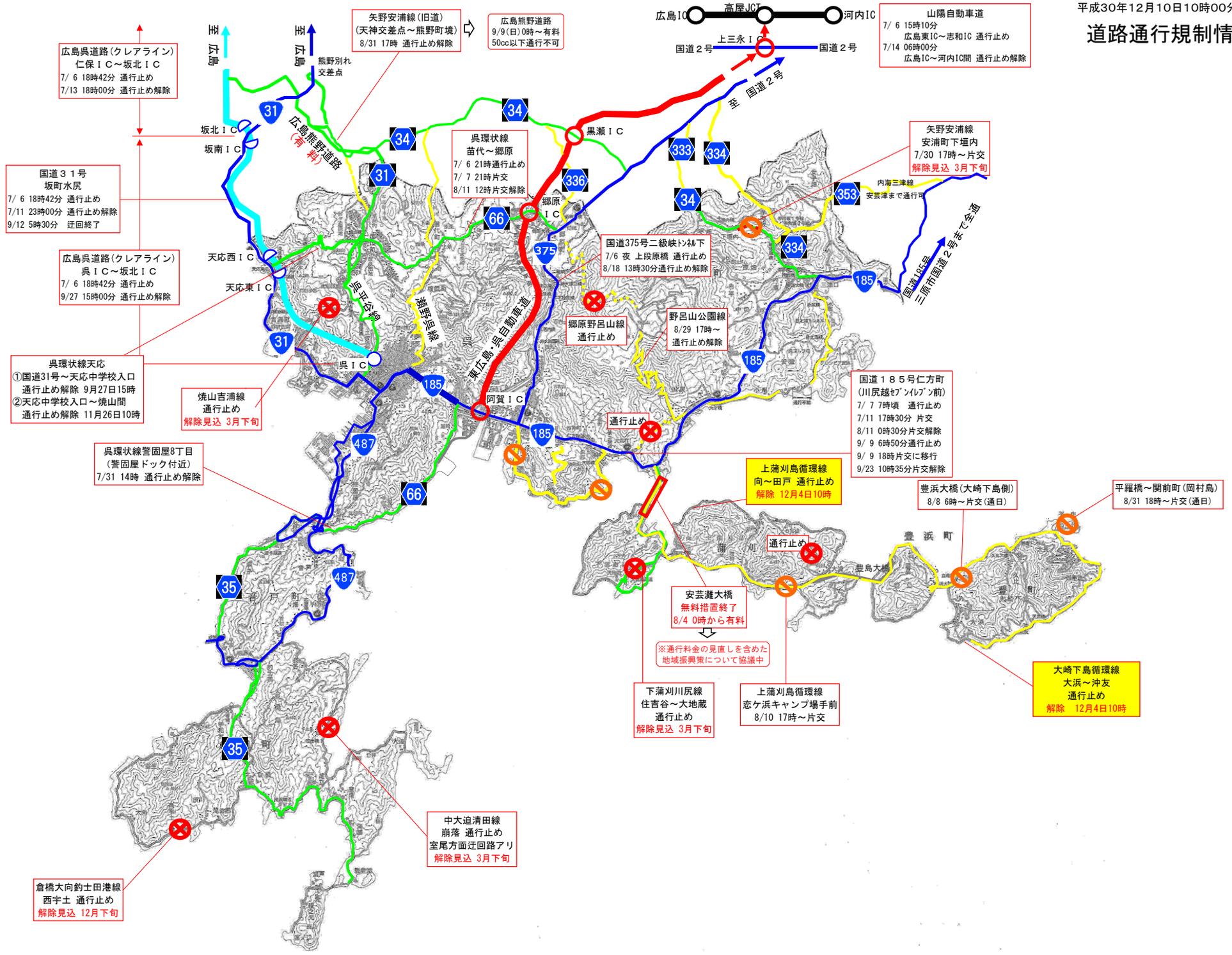
種別	路線名	区間	状況	復旧
鉄道	J R 呉線	二	二	<ul style="list-style-type: none"> ・12月15日に運転再開_____ ・代行バスの運行は12月14日をもって終了
陸路	安浦地区生活バス		中畑上～原畑下間運休	通常運行（一部迂回，迂回に伴うダイヤ変更）
	倉橋地区生活バス	大向・重生線	西宇土～重生間運休	桂浜温泉館～西宇土間を折り返し運行 大向～重生間を電話予約によるデマンド運行

※J R 呉線の徐行運転（かるが浜駅～天応駅間，小屋浦駅～水尻駅間）については，平成31年春のダイヤ改正までに解消できる見込みが立ったため，3月15日をもって終了する予定です。

(2) 規制中の道路（12/17 10:00現在） 【別紙参照】

※12月10日10時時点からの状況の変化なし

道路通行規制情報



平成30年7月豪雨災害からの復興に向けた地区計画策定のワークショップの開催について

1 開催目的

平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興に向けた「呉市復興計画(仮称)」の策定に当たり、特に大きな被害を受けた地区について、地区別の復旧・復興への取組方針となる地区計画を策定する。地区計画については、地域住民の意見を反映させた計画とするため、地域の関係者や住民等により復興に向けたまちづくりについて議論し、提案をとりまとめるワークショップを開催する。

○今回のワークショップでは・・・

呉市が地区計画を策定するに当たり、地域の様々な立場の住民が、話し合いや協働作業などを通じてまちづくりに関する考え方を共有しながら、住民自らが考えた各地区での復旧・復興に向けたまちづくりの方向性をとりまとめ、呉市へ提案していただくものです。

2 対象地区

(1)天応地区 (2)安浦駅周辺地区 (3)安浦町中畑・下垣内地区 (4)安浦町市原地区

3 検討内容

復旧・復興に向けて、①まちづくりの将来像、②必要と考えるインフラ整備(道路、河川、防災広場、災害公営住宅、農地再生等)、③避難施設・動線の見直し など

4 参加者

- (1) 地域の関係者(自治会、民児協、女性会、消防団、小・中学校PTA等)
 (2) 地域住民

・対象地区にお住まいで20歳以上の方のうち、住民基本台帳から無作為に抽出した市民及び、被災されて一時的に仮設住宅などに転居されている市民から選出

5 実施時期(今年度末までに3回実施予定)

	天応地区	安浦駅周辺地区	安浦町中畑・ 下垣内地区	安浦町市原地区
第1回	H31.1.20(日) 13:00～	H31.1.20(日) 9:00～	H30.12.22(土)13:00～	
第2回	H31.2月初旬～2月中旬の予定			
第3回	H31.2月下旬～3月上旬の予定			

※ ワークショップは、冒頭のみ取材可能です。

平成30年12月18日

復興総室

恩送り復興支援イベントについて

広島県府中市出身で、ロックバンド「T-BOLAN」のボーカル森友嵐士さんによる恩送り復興支援イベント「NO RAIN NO RAINBOW」が、天応小学校の運動場と体育館を会場に開催されました。

あいにくの雨の中、うどんなどの炊き出しや弾き語りスタイルによるミニコンサートが行われ、天応地区の皆さんをはじめ、多くの方々に賑わいました。

【恩送り復興支援イベントの概要】

- 1 日 時 平成30年12月16日(日) 12:00～16:00 (入場無料)
- 2 場 所 呉市立天応小学校 運動場・体育館
- 3 内 容 12:00～ うどんなどの炊き出し (運動場)
14:00～ 森友嵐士さん弾き語りLIVE (体育館)
- 4 来場者 約400名
- 5 当日の様子

(1) うどんなどの炊き出し (運動場)



(2) 森友嵐士さん弾き語りLIVE (体育館)



➤ 「恩送り復興支援」とは…

昨年7月の九州北部の豪雨で被災した福岡県東峰(とうほう)村。森友さんは、東峰村の応援団長として、復興に向けた活動を行っています。

被災直後、東峰村が全国各地の皆さんから受けた数多くのご支援。その想いや形を今回の豪雨災害による被災地に届ける…。それが「恩送り復興支援」です。

平成30年12月18日

都市部交通政策課

JR呉線の徐行運転終了と平成31年春のダイヤ改正等について

JR西日本広島支社より平成31年春のダイヤ改正等について、次のとおり発表が行われましたので報告します。

1 改正予定日

平成31年3月16日（土）

2 主な改正内容（呉線関係）

（1）西日本豪雨災害の影響により実施している徐行運転（かるが浜駅～天応駅間、小屋浦駅～水尻駅間）については、ダイヤ改正までに解消できる目途が立ちましたので、3月15日をもって終了します。

（2）平成27年3月に開始した新型車両227系列車（レッドウィング）の投入が完了し、JR呉線全ての運行区間（海田市駅～三原駅）において、旧式列車が新型車両227系列車に統一されます。

（参考）新型電車227系の特徴

構造：ステンレス車体

安全対策：衝突安全対策，車両異常挙動検知等

その他：室内灯LED，バリアフリー対策等

